

う ん ど う か い

運動会



お 話 を 書 いた 人 : 田畠 サンドーム 光恵

手 伝 つ だ く た け た 人 : 西 尾 佐 知 子

イラストは、ご存知いらすとやさんのかわいいイラストです。

<https://www.irasutoya.com/>

しょうがっこう　うんどうかい　い
きのう小学校の運動会に行きました。

うんどうかい　こども　とう　かあ
運動会は、子供たちとお父さんやお母さんがスポーツを
たの　ひ　楽しむ日です。

うんどうかい　ひ　がっこう　やす
運動会の日は学校は休みです。

あさはや　かあ　べんとう　つく
朝早くからお母さんはおいしいお弁当を作ります。

うんどうかい　ひ　こども　ふた　くみ　わ
運動会の日、子供たちは二つの組に分かれます。

あかぐみ　しろぐみ　わ
赤組と白組に分かれることが

おお　うんどうかい　さいご
多いです。運動会の最後に、

あかぐみ　しろぐみ　おお
赤組と白組のどちらがより多

きょう　ぎ　か　き
くの競技に勝ったかを決めま
す。どちらのグループの子供

こども
たちも、「勝ちたいなあ！」

おも　がんば
と思って頑張ります。



うんどうかい
運動会にはたくさんの競技があります。
きょうぎ
徒競走、リレー、玉入れ、綱引きなどです。

ときょうそら
徒競走は走るレースです。1年生は少しだけ走ります。
はし
50mくらいです。

いちばんとしゅえ
でも、一番年上の6年生になると、運動場を一周走ります。
ねんせい
うんどうじょう
いっしゅうはし
メートル
200mくらいかもしれません。

ろくにん
6人くらいが一緒に走って、一番速い人を決めます。
いっしょ
はし
いちばんはや
ひと
き

ふたり
ゴールでは二人の子供がテープを持ってまっています。
こども
も



リレーは、同じ学年の子供全員が
走るレースです。

子供たちは走る時バトンを持って
います。最初の人が一周走って元
の場所に戻ってくると、自分のグ
ループの二番目の人気が待っています。
そこで、二番目の人にバトン
を渡します。バトンをもらった
ら、今度は二番目の人が一周走ります。

こうしてバトンを次々に後の人へ
渡します。一番最初に最後の人が
走り終わったグループが勝ちです。

時々バトンを次の人に渡す時、落としてしまう人もいま
す。だから、チームワークが大切です。



ひる お昼になつたら、ごはんを食べます。運動会の日は、お
とう 父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、など
かぞく 家族がみんな学校に来ます。そして、お母さんが作った
がっこう き お弁当をみんなで運動場で食べます。



べんとう た
お弁当を食べたら、また競技をします。

たまい
玉入れば、ふつう 1年生か 2年生がやります。

あかぐみよう しろぐみよう ふた おお えん じめん か
赤組用と白組用の二つの大きな円を地面に書きます。

ま なか ぼう おお た じめん
その真ん中に棒で大きなかごを立てます。地面にはたく

あかいいろ しろいろ たま お
さんの赤色か白色の玉が置いてあります。



ふえ な
「ピー」と笛が鳴ったら、

こども たま と
子供たちは玉を取って、

な
かごをめがけて投げます。

ふえ
そして、「ピー」とまた笛

な
が鳴ったらおしまいです。

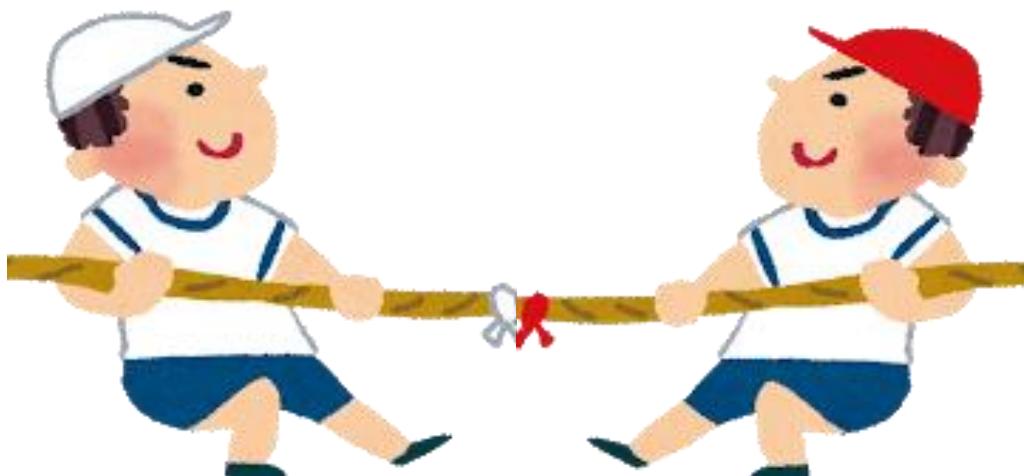
なか はい たま おお
かごの中に入った玉が多い

くみ か
組が勝ちです。

つなひ
綱引きは、赤組と白組が右と左に分かれて大きな綱を引
ぱあきょうぎ
っ張り合う競技です。

つなひ
綱引きの綱はとても長くて太いです。そして重いです。

あかぐみ
しろぐみ
ながふと
おも
ですから、赤組も白組も一生懸命ひっぱります。強くひ
ほうか
っぱった方が勝ちです。



ぜんぶ
きょうぎ
お
全部の競技が終わったら、赤組と白組のどちらがより多
きょうぎ
か
しら
くの競技に勝ったかを調べます。

か
ま
うんどうかい
たの
勝っても負けても、運動会はとても楽しいです。

(618語)

たまい
玉入れのイラストは半分を削って、残りの半分の赤い玉を隠しました。ま
はんぶん
はんぶん
けず
のこ
はんぶん
あか
たま
かく
たまひ
ひだりはんぶん
はんてん
た、綱引きのイラストの左半分は、もとのイラストを反転させました。